

## [16] エネルギー史研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/13822>

---

出版情報：エネルギー史研究：石炭を中心として. 16, 2001-03-25. 九州大学附属図書館付設記録資料館産業経済資料部門  
バージョン：  
権利関係：

九州大学石炭研究資料センター編集

# エネルギー史研究

—— 石炭を中心として ——

No. 16

2001. 3

麻生太吉の炭業統制指向とその論理

—地方企業家による地方経済の調製— …………… 新鞍 拓生 ( 1)

明治・大正期における鉱山の技術革新と労働社会の構造変動

—足尾銅山を対象として— …………… 土井 徹平 ( 61)

満鉄撫順炭鉱における「労働者供給請負制度」

—1912～1930年までを中心として— …………… 炭 炳 富 ( 81)

傾斜生産脱却期における三菱鉱業の合理化

—責任原価制の導入をめぐる— …………… 水原 亮 (131)

筑豊選定鉱区の鉱区権者 …………… 東定 宣昌 (147)

資料紹介 エグロフ博士講演速記録

「大戦中に於ける米国製油工業進展の概要」 …………… 三輪 宗弘 (155)

聴取調査

「浅井一彦博士と財団法人石炭総合研究所の活動について」 …………… 草野 真樹 (167)

資料紹介 方城炭鉱ガス爆発事故遭難記 …………… 鹿田 則光 (187)